



ともにあゆむ

「予防・医療・介護」を通して、皆様と共に歩み続けます。
その思いを・・・そのまま誌名と致しました。

- ◎創刊にあたってご挨拶
- ◎くらた病院紹介
- ◎医療のはたらき(豆知識)
- ◎おもいやりレシビ
- ◎ほのぼの展覧会
- ◎新しいがん検査(AICS)のご案内
- ◎作品展のご案内

創刊にあたってご挨拶

このたび、広報誌「ともにあゆむ」を創刊することとなりご挨拶させていただきます。
当法人は大正11年に平塚市明石町に倉田療院として開設されてから90年程、地域の皆様に支えられながら現在に至り、法人理念として「共に歩む」を掲げております。

「患者さまと共に」「地域と共に」「関係者と共に」「職員と共に」を合言葉に、地域の皆様により良い医療、看介護サービスを提供できるよう努力しております。その情報発信手段として、既に開始しておりますホームページ運用と共に、今回新たに広報誌という形でも皆様に情報発信させていただき、より親しみがあり、頼りになる存在となればと考へております。またたくの新規発行となり読みにくい箇所もあるかと思いますが、皆様からの御意見をお伺いしながら編集して参ります。
余談ですが、皆様からのご質問に「先生はおいくつなのですか?」と聞かれることがあります。
昭和45年生まれの43歳になります。まだまだ経験、実力共に未熟ですが、より研鑽して、皆様に頼りにしていただける存在になろうと頑張っております。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



理事長 倉田康久

《倉田会の歩み》

- 大正11年 9月 「倉田療院」平塚市明石町に開設
- 昭和28年12月 「医療法人財団倉田会」設立「倉田病院」に名称改める
- 昭和63年 5月 透析医療を開始
- 平成 8年 7月 「しんど老人保健施設」平塚市東真土に開設
- 平成 8年10月 「しんど訪問看護ステーション」平塚市東真土に開設
- 平成11年 8月 「倉田病院」を平塚市東真土に移設
- 「くらた病院」に名称改める。急性期病床から療養型病床に転換する。(救急告示辞退)
- 「平塚市中央クリニック」を平塚市明石町に開設 (旧倉田病院跡地)
- 平成13年10月 「しんど在宅介護支援センター」を平塚市東真土に開設
- 平成16年12月 「えいじんクリニック」を平塚市東真土に開設
- 平成18年 4月 平塚市要請による「平塚市地域包括支援センター倉田会」平塚市東真土に開設 (現)平塚市よろず相談センター倉田会に改める。
- 平成20年 9月 「倉田会メディカルサポートクリニック」を平塚市四之宮に開設



倉田療院当時(旧倉田病院 前身)



昭和56年～旧倉田病院・平塚中央クリニック

《新しいがん検査のご案内》

倉田会メディカルサポートクリニックでは、がんに罹っている可能性を検査する「**アミノインデックスがんリスクスクリーニング**」(AICS)を導入しております。

「アミノインデックスがんリスクスクリーニング」(AICS)とは!

血液中に含まれるアミノ酸濃度を測定・解析して、各種臓器のアミノ酸のバランス変化によるがんの可能性を調べる新しい検査方法です。

◆特徴

- ①少量採血のみで、複数のがんリスクを判定するため、従来のがん健診での痛みや精神的負担、恥ずかしさ、放射線被ばくの不安が軽減されます。
- 胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮(卵巣)のがんリスクを同時に調べられます。
- ②ある程度進行しないと変化が見られない腫瘍マーカー検査と違い、早期がんの段階で、発見しやすくなりました。

◆検査方法

- ①僅か5mlの採血のみです。
- 人間ドック・健康診断と同時に採血して検査を行うことができます。
- ②アミノ酸濃度の分析・データ解析を行い、がんリスク判定します。
- ③最大5種類まで結果報告が可能です。
- ④疑いのあるがんに絞って精密検査を受診します。



※AICS検査は、がん疑いを調べる簡便検査で、がんを断定するものではありません。がん可能性の判定の場合は、精密検査をお勧め致します。

	対象となるがん種	料金(税込)
男性 AICS(4種)	胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん	18,900円
女性 AICS(5種)	胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん	18,900円
女性 AICS(2種)	乳がん、子宮がん・卵巣がん	10,500円

お問い合わせ・ご予約は・・・
(生活習慣病健診・人間ドック)
倉田会メディカルサポートクリニック
☎0463-27-1001
<http://www.kurataikai-msc.com>

しんど老人保健施設 「作品展」開催のご案内

◆開催日
平成二十五年十月二十七日(日)
十一月三日(日)まで

◆場所

当老人保健施設内一階ロビー

◆出品内容

当施設のご利用者様、真土小学校児童さんによる絵画・詩・俳句など心あたたまる作品多数出品

今回創刊にあたり「ほのぼの展覧会」へ掲載されました、中濱敏夫様の作品も出品されております。

作品展開催については、当施設受付窓口または左記電話番号にて、お尋ね下さい。

しんど老人保健施設作品展
お気軽に、お問い合わせ下さい!
0463-53-1970

制作 平成25年10月1日発行(創刊/秋号)
医療法人財団倉田会 広報準備室
〒254-0018
発行 神奈川県平塚市東真土4-5-26
☎0463-53-1955 Fax0463-53-1957
元 <http://www.kurataikai.or.jp>

【編集後記】

今回、試行錯誤しながらも無事発行することができました。今後、年4回の季刊誌として、皆様と「ともにあゆむ」を心掛けて、お届けできればと思います。また作品紹介を随時受付けておりますので、広報準備室または各施設までお気軽にお問合わせ下さい。今後とも暖かい目で、見守って頂きますようお願い申し上げます。

良質なたんぱく質をスパイスで食欲増進!



- 材料 (1人分)**
 <1人分: 250kcal 塩分1.7g>
- ①めかじき (かじき) 1切れ
 - ②カレー粉 大さじ1/2
 - ③しょうゆ 大さじ1
 - ④酒 大さじ1
 - ⑤みりん 大さじ1/2
 - ⑥パセリ 小さじ1
 - ⑦かたくり粉 適宜
 - ⑧赤・緑・黄ピーマン (ホブリカ) 各1個
 - ⑨塩 少々

「カレー粉」

①カレー粉は、肉質を柔らかくし、消化を助ける。また、食欲増進効果がある。消化を助けるには、カレー粉を多めに使う。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。

②カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。

③カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。

④カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。

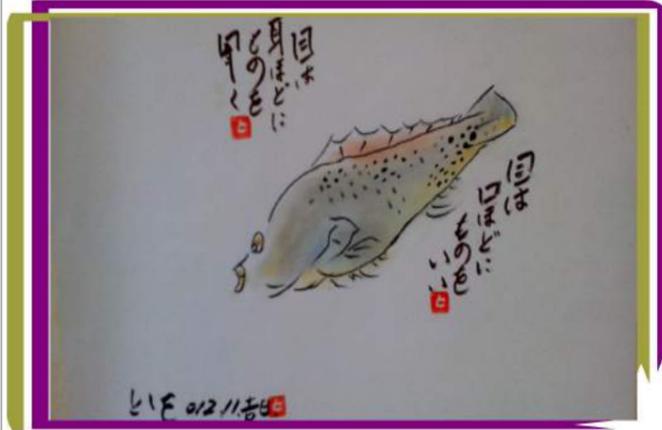
⑤カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。

⑥カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。

⑦カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。

⑧カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。

⑨カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。また、カレー粉には、消化を助ける成分が含まれている。



目・口・耳・鼻・皮膚の五感のなかでも目(眼)に優るものはなく、また喜怒哀楽が露わになり本心を物語るそうです。相手に与える心象も兼ね備えていると云うことで、皆さま目つきには充分気を付けましょう。

中濱敏夫様より、あじわいある絵画やご本人様の心情を作画にした詩・句を多数出品いただきました。今回の二作品は、ほんの一部をご紹介します。

(広報準備室)

ほのぼのの展覧会

笑顔

しんど老人保健施設 ご利用者 中濱 敏夫 様 《作》

「目は口ほどにものをいふ」

「目は耳ほどにものを聞く」

作・中濱 敏夫 様

くらた病院の紹介

くらた病院は、外来部門に内科、一般外科、乳腺外科、整形外科、リハビリテーション科を有しております。入院部門は、医療型49床及び介護型30床を有する療養病床です。医療型には透析患者様を受入れております。療養病床では、単に化学的根拠に基づいた医療(EBM)の提供では不十分と考えます。科学としての医療と個々の患者様やご家族との触れ合いを大切にして、患者様一人ひとりの生活・人生に合ったケアを根拠のある科学的方法で行うよう日々努力しております。

また、入院患者様が施設病(ホスピタリズム)に陥られることなく、入院生活を送っていただきたいと考え、日本舞踊など色々な催しや行事を実施しております。多くの患者様にとって、くらた病院が終の棲家です。更に職員一丸となって良き環境作りに邁進したいと思っております。



くらた病院院長 飛田 美穂

日本透析医学会専門医・指導医
 日本腎臓学会専門医・指導医
 日本臨床栄養学会認定臨床栄養指導医

《くらた病院：日本透析医学会教育関連施設認定》
 〒254-0018
 平塚市東真土4-5-26 ☎0463-53-1955 (代表)

●外来診療時間
 [平日] 午前9:00~12:00 午後2:00~5:30
 [土曜] 午前9:00~12:00
 (受付時間午前8:30~午後5:00 土曜は午前11:30まで)
 診療科により診療曜日/時間が異なります。

●休診日
 土曜日/午後・日曜・祝日

●入院
 入院に関するお問い合わせ先 医療相談室 ☎0463-53-1943

ご不明の点は受付窓口にお問合わせいただくか
 ホームページをご覧ください。
<http://www.kuratakai.or.jp>

腎臓のはたらき (豆知識)

“かんじんかなめ”…特に大切であること、さま。という意味が出てきます。さてこの“かんじん”の部分にはどんな漢字が入るか御存じですか?“肝腎”“肝心”両方の字が入るそうです。今日は体の中でも特に大切と考えられる“かんじんかなめ”の腎臓のお話をさせていただきます。

腎臓は体の背中側に2つあるソラマメ型のおしっこ(せめて医学的に尿といひましようか)を作る臓器なのですが、なぜこれが大切なのでしょうか?実は尿には体の余計な水分や塩分、老廃物などが含まれているのです。尿を作る機能が落ちると(ちなみにこのような状態を慢性腎臓病といいます)余計なものが捨てられなくなり体に変調をきたします。おなか周りの余計なモノは直接命には関わりませんが(モクロン肥満は万病のもとです)、尿が出なくなることで尿毒症という状態になると最終的には命に関わってきます。普段何気なく出ている尿は実は体のバランスを保つために腎臓が働いてくれた結果出てくるものなんですね。

その腎臓の機能が保たれているのかどうか主治医と相談の上、定期的なチェックをすること、また腎臓の機能が低下しないように治療を受けていくことが非常に大切になります。

その他の肝、心の話は
 またの機会に...



えいじんクリニック 院長 兵藤 透

日本泌尿器科学会専門医・指導医
 日本透析医学会専門医・指導医
 日本病態栄養学会病態栄養専門医

